

授業 コード	11207	科目名	心理学実験実習(2)		担当者		佐伯 恵里奈			
		副題		開講期	前期	単位数	1	DP対応	S1,S2	
【授業概要】										
本講義では、理論に基づく仮説の立案、実験・調査の実施、データの収集、分析を行い、心の働きを数値化されたデータを通して検討する心理学の実証的アプローチをより専門的に実践する。										
【到達目標】										
<ul style="list-style-type: none"> <li>・理論に基づき、仮説を述べるができる。</li> <li>・仮説の成否を実験データとその分析に基づき議論できる。</li> <li>・実証研究のレポートを作成できる。</li> </ul>										
【授業方法・計画】										
パワーポイントと配付資料を用いて説明を行った後、実験を実施、データの分析を行う演習形式で進めます。										
第1回	イントロダクション									
第2回	実行機能検査(1) 研究背景									
第3回	実行機能検査(2) 実験の実施									
第4回	実行機能検査(3) 結果の分析・考察									
第5回	記憶(1)研究背景									
第6回	記憶(2)実験の実施									
第7回	記憶(3)結果の分析・考察									
第8回	社会的促進(1) 研究背景									
第9回	社会的促進(2) 実験の実施									
第10回	社会的促進(3) 結果の分析・考察									
第11回	潜在態度(1) 研究背景									
第12回	潜在態度(2) 実験の実施									
第13回	潜在態度(3) 結果の分析・考察									
第14回	まとめ									
【準備学習・復習】										
<ul style="list-style-type: none"> <li>・予習: 実験で扱う領域の研究について下調べをする(50分)</li> <li>・復習: 実験の背景、分析手法について確認する(60分)</li> </ul>										
【課題に対するフィードバックの方法】										
提出レポートにはコメントをつけて返却します										
【受講上のアドバイスおよび注意事項】										
<ul style="list-style-type: none"> <li>・実験を実施する授業であるため、遅刻・欠席のないように気をつけてください。</li> <li>・心理学実験・調査の基本的な知識、統計についての基本的知識があることを前提に授業を行います。そのため心理学の実験・実習系科目(心理学基礎実験、心理学実験実習(1)、社会心理学実験実習)および統計系科目(統計学、教育評価、心理データ解析)を少なくともそれぞれ1科目は履修済みであることが望ましいです。</li> </ul>										
成績評価方法	実験への参加(30%)とレポートの提出(70%)により評価します									
教科書	教科書は指定せず、プリントを配付します									
参考書										
SP2301	授業に関連する実務経験				障害福祉センターにて心理検査業務を担当					